

2025年5月23日現在

ISBN978-4-426-61515-4

## ユーキャンの消防設備士第4類 速習テキスト&予想模試 第3版

### 訂正のお知らせとお詫び

この度は、弊社書籍をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

本書の記述内容に以下のような訂正事項がございました。お詫びして訂正申し上げます。

なお、発行年月日により対象となる訂正箇所が異なる場合がございますので、お手元の書籍の奥付で発行年月日をご確認のうえ、訂正していただきますようお願いいたします。

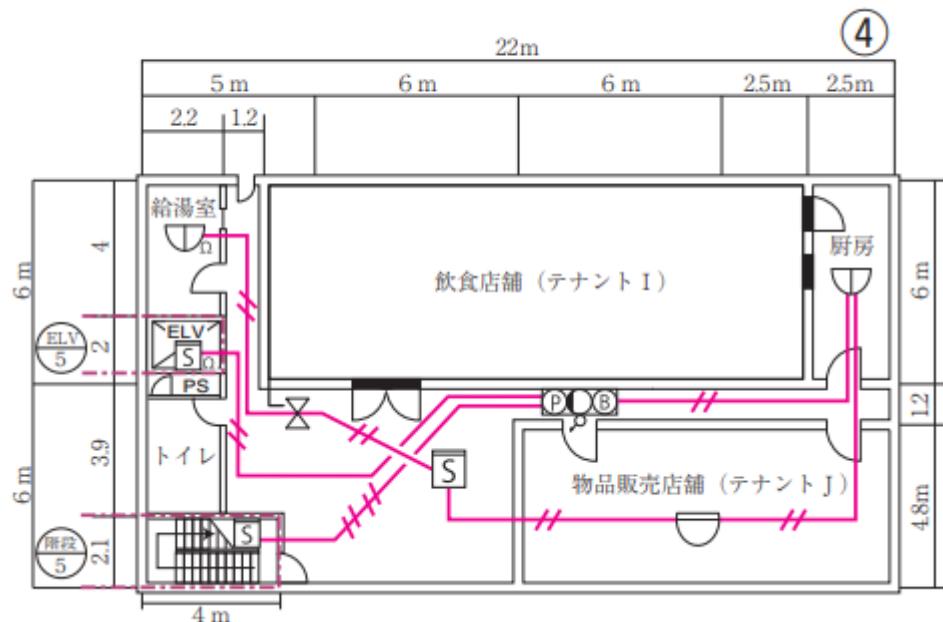
#### ■ 「第3版 第1刷（2023年8月17日）」をお持ちの方

該当頁	該当箇所	訂正前	訂正後	訂正日
P285	圧着ペンチの表中	・スリーブを使って～	・圧着端子または圧着スリーブを使って～	2025.5.23
P314	4階の配線図	<図>	別掲	2025.5.23
P320	系統図の完成図	<図>	別掲	2025.5.23
別冊 P23	問題 35 解答(4)の文章	(4)じんあい、微粉、水蒸気が多量に滞留する場所は、煙感知器を設置できない場所の1つであって、炎感知器を設置できない場所ではありません。	(4)「じんあい、微粉、水蒸気が多量に滞留する場所」は煙感知器を設置してはならない場所です。これに対し、炎感知器については、「水蒸気が多量に滞留する場所」には設置してはならないとされていますが、「じんあい、微粉が多量に滞留する場所」は設置してはならないとはされていません(つまり、「じんあい、微粉が多量に滞留する場所」には炎感知器を設置することができる)。したがって、(4)は炎感知器の設置基準として誤っています。	2025.5.23

P133	⑥地階、無窓階および 11 階以上の階	特定防火対象物および令別表第一(15)(事業場)に限ります。	特定防火対象物および令別表第一(15)(事業場)に限ります(ただし、イオン化式と光電式のものは例外)。	2024.12.20
P326	①平面図作成の基礎(2)の解答	<p>① ×</p> <p>▷P.200、P.201</p> <p>①の 11 階以上の階には煙感知器の設置が必要です。そのほか、廊下、通路、たて穴区画、地階、無窓階には、煙感知器の設置が必要です。</p>	<p>① ○</p> <p>▷P.119、P.132~133</p> <p>①の差動式スポット型感知器は熱感知器なので 11 階の倉庫に設置することができます。なお、煙感知器でもイオン化式または光電式であれば設置可能です。</p>	2024.12.20
P268	●耐火配線・耐熱配線の工事方法の表中／耐火配線／電線の種類 15 行目	ポリエチレン絶縁ポロエチレンシースケーブル	ポリエチレン絶縁ポリエチレンシースケーブル	2024.2.2
P268	●耐火配線・耐熱配線の工事方法の表中／耐熱配線／電線の種類 15 行目	ポリエチレン絶縁ポロエチレンシースケーブル	ポリエチレン絶縁ポリエチレンシースケーブル	2024.2.2

<別掲> 訂正後 P314 4階の配線図

工 4階



<別掲> 訂正後 P320 系統図の完成図

系統図の完成図

